

ヴァイオリン

大森 潤子

おおもり じゅんこ

東京都出身 茨城県在住

【所属マネジメント】

株式会社ミリオンコンサート協会

住所：〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-21-10-702

TEL：03-3501-5638 FAX：03-3501-5620

担当：岩永直也 E-mail：iwanaga@millionconcert.co.jp

和田 健美 E-mail：wada@millionconcert.co.jp

©小倉直子

やってみたいアクティビティとコンサート

1) まずは、学校に行きましょう！

学校訪問こそ、大森アウトリーチの原点です。そもそも私がおんかつに参加したのは、自分が子供の頃、音楽の時間にいつも「音楽ってもっと面白いものなのに…」と、もどかしく思っていたことが発端でした。パリ留学中には、欧州の子供たちが、生活の中で音楽にどう親しんでいるかを知る機会も得ました。学校の音楽の時間が減ってきている昨今ですが、生の演奏に触れる事で、みなさんに少しでも心を解放してもらえるような時間をお届けできればと思っています。子供たちの思いがけない反応、きらきらした眼差しに、私自身もパワーをもらっています。

2) それから…

これまで、さまざまな施設、病院、美術館、ピアノを置けない歴史的建造物…などで演奏させて頂きましたが、【地域のどこに、どんなアクティビティが必要か？】担当者のみなさん、それぞれに思いがあると思いますので、一緒に、丁寧に準備できればと思っています。また、おんかつ支援アーティストとの共演も、積極的に行わせて頂きたいです。ホールは、演奏者と楽器の本領を発揮させてくれる場所。演奏会は、人と人をつなぐきっかけになります。町のホールに足を運びたくなる、ガイドとなるアクティビティ、みなさまの心に潤いをもたらす演奏会を行いたいと願っています。

自己PR

「潤ちゃんの長所は、ひとのお付き合いが続くこと！」長年の共演者に教えてもらいました。確かに、おんかつの訪問地で幼稚園時代の親友に再会したこともありましたが、登録アーティスト時代の担当の方々とお付き合いも、既に20年を超えました！こうした大勢の人々に支えられて今日の自分があると、最近とみに思います。初めての場所で初めてお会いする方々にも、私の場合は、演奏することですぐに打ち解けられます。「演奏会」での時間の共有は、その場にいる人々の心のつながりを生むと思います。これぞ、音楽の力！人や街との出会いに活力を頂き、おんかつには、私自身が活性化して頂いています！

PROFILE

4歳よりヴァイオリンを始める。東京藝術大学附属音楽高校を経て、同大学を首席で卒業。同大学院修士課程修了。明治安田生命QOL文化財団の助成を受けて渡仏し、パリ国立高等音楽院第三課程ソロ科、及び室内楽科を修了。この間に、ヴァイオリンを田中千香士、清水高師、R・パスキエ、Y・ニーマン、室内楽を菅沼準二、H・カルティエ＝ブレッソンの各氏に師事。藝大より安宅賞を受賞。第63回日本音楽コンクール第2位。第12回ドゥエ国際コンクール第2位大賞。第10回日本室内楽コンクール第1位、併せて東京都知事賞を受賞。第3回パリ・ADAMI財団コンクール優勝に伴い同財団の名器を貸与され、フランス国内各地の音楽祭に招かれる。欧州各地でリサイタルを行うほか、モロッコやヴェネズエラの音楽祭に出演。日本国内でも湯布院、大垣、倉敷などの主要音楽祭に度々出演。NHK-FM、フランス国営ラジオなどへの放送出演も多い。ソリストとして、藝大フィル、東京フィル、

仙台フィル、札幌などと共演を重ねている。2000年より（一財）地域創造「公共ホール音楽活性化事業」の登録アーティストを務めた。特に小学校へのアウトリーチは高い評価を受け、現在でも、同支援事業の中心的なアーティストとして活動を続けている。また近年では、フコク生命パートナーアーティストとしても活動を行っている。2010年にはデビュー10周年を記念して、東京と札幌でイザイの無伴奏ソナタ全曲演奏会を開催し、絶賛を博した。2015年、フォンテックよりCD「Zephyr - そよ風」をリリース。2008年より毎冬に、札幌・北星学園大学チャペルにおいて、パツハの無伴奏ソナタとパルティータによる演奏会を継続して行っている。2006年～2017年、（公財）札幌交響楽団首席奏者。2018年より富士山静岡交響楽団ゲストコンサートマスター、東京藝術大学非常勤講師。